

山行名	剣山[1955m/徳島県]・石鎚山[1982m/愛媛県]
実施日	2019年5月25日[土]～5月26日[日] 1泊2日 航空機、レンタカ利用
天候/参加人員	天候:コースタイム欄に記載 レベル:★★☆ 参加者:申込5名/実施4名
パーティスタッフ	省略
参加メンバ	省略
費用 ¥48,180/人 カンパ金:323円	【内訳】 航空券代(羽田～徳島:@11,290、松山～羽田:@13,390)*4名=¥98,720、マイカー使用料:@10*120km=¥1,200、レンタカ代(2日間):¥27,012、燃料代:(マイカー:¥1,120、レンタカ:¥3,195)=¥4,315、ドライバ謝礼金:¥11,200(含早朝加算)、有料道路代(厚木 IC～横浜・町田 IC:650、新保土ヶ谷 IC～浮島 IC:930、浮島 IC～厚木 IC:2,210、徳島 IC～美馬 IC:¥1,090、美馬 IC～新居浜 IC:¥1,460、いよ小松 IC～松山 IC:¥740)=¥7,080、サンパキング駐車料(2日間):¥2,900、ロープウェイ/リフト料金:(剣山リフト(往復):7,440、石鎚山ロープウェイ(往復):7,230)=¥14,670、ファミリーロッジ旅籠屋宿泊料:¥21,600、石鎚山温泉駐車料:¥700/日、石鎚山温泉入浴料:@500*4名=¥2,000、通信費:¥1,000、カンパ金:¥323 合計:¥192,720⇒一人当たり ¥48,180

歩行時間/行動時間

	5/25[土]			5/26[日]		
	歩行	休憩	行動	歩行	休憩	行動
ガイドブック	1:40	-	-	6:00	-	-
計画	1:40	0:25	2:05	6:00	1:25	7:25
実績	1:16	0:27	1:43	5:20	1:30	6:50

コースタイム

5/25[土]	(朝食) JAL453	(昼食)	リフト	13'
本厚木	====サンパキング浮島店====	羽田空港	====徳島空港====	空港レンタ====見ノ越~~~~西島駅----
4:30	5:30-50	6:00-7:00	8:00-8:20	8:30-50 11:30-42 11:57-12:02
	17'	5'	41'	リフト 松山自動車道 (入浴、夕食)
----	刀掛ノ松	頂上ヒュッテ	剣山山頂	(大剣神社)----西島駅~~~~見ノ越=====ファミリーロッジ旅籠屋
12:15	12:32	12:37-13:04	13:45	14:00-14:15 16:30頃
5/26[日]	(朝食)	ロープウェイ	17'	18' 32'
ファミリーロッジ旅籠屋	====石鎚山温泉(駅)~~~~山頂成就駅----	石鎚神社成就社	----八丁鞍部	----お試し鎖取付----
5:00起床-6:15	7:10-40	7:47-7:50	8:07-12	8:30-35 9:07-13
33' 55'(休6')	(昼食) 20'	15' 20' 35'	35'	20' 20' ロープウェイ
----	ノ鎖	弥山(石鎚神社)	天狗岳	弥山
9:46	10:47-11:10	11:30 11:45-50	12:10-15 12:50-55	13:30-35 13:55-14:20 14:40-15:00
(入浴)	(夕食) ANA598			
~~~~	石鎚山温泉	====空港レンタ====	松山空港	====羽田空港====サンパキング浮島店====本厚木
15:10-16:05	18:00	18:10-19:30	21:00-20	21:40-50 23:00頃

コースの概要、特記事項、反省事項等

【コースの概要】

5/25[土] 天候:晴 日本列島が猛暑に包まれる中、この地もかなりの暑さであったが、剣山は全行程2時間弱のハイキングであり、幸いにも湿度が高くないのと、爽やかな風を受けながら快適に歩くことができた。広い高原状をなす山頂からは、四国の深い樹々とその僅かな谷あいのみ展開されている町並みを360度展望することができた。

5/26[日] 天候:晴

剣山も信仰の山であるが、石鎚山は山だけでなく恐らくかなり広い範囲が信仰の対象となっていると思われ、アクセス道路にも大鳥居が建てられていた。この日も猛暑が続いていてほぼ無風状態が、より厳しい暑さを感じさせる。この山の特徴は何と言っても『鎖場(お試し鎖、一ノ鎖～三ノ鎖)』および山頂の高度感溢れる『弥山～天狗岳のピストン』である。快晴無風に恵まれ難く踏破することができたが、想像以上にチャレンジャブルな内容と感じた。天狗岳山頂ではご多分に漏れず360度のパノラマビューで「これぞ四国！」を満喫することができた。

【特記事項、反省事項】

- 2日間とも好天に恵まれ、山行だけでなく航空機フライト、車で移動も含めてほぼ計画通りに推移した。「関東から出発して四国の百名山2座を1泊2日で巡るのは厳しい…」との声もあったが、結果としては余裕で達成することができた。
- 石鎚山にツアーで参加経験のあるHMさんによると「石鎚山は鎖場と天狗岳を行かなければ価値は半分以下」とのこと。
- 全般的に順調に推移したことから大きな反省点は見当たらないが、1日目の宿に早めに到着してから居酒屋に繰り出し、メインの山が2日目に残っているに拘わらず、羽目を外し過ぎたことを反省点として挙げておく。 -以上-